

NetCOBOLの言語仕様

言語仕様	NetCOBOL (Windows)	K/Gシリーズ	OSIV
国際規格COBOL85			
中核			
順ファイル			
相対ファイル			
索引ファイル			
プログラム間連絡			
整列併合			
原始文操作			
報告書作成		-	
XPG4 CAE仕様			
行順ファイル		-	-
C言語間結合(値渡し、復帰値)		-	-
ファイル共用/レコード排他		-	-
スクリーン操作		-	-
コマンド行引数		-	-
環境変数操作		-	-
連結式		-	-
国際規格1989年追補			
組込み関数		-	-
国際規格COBOL2002			
オブジェクト指向COBOL		-	-
利用者定義型		-	-
SQL仕様 (注1)			
リレーショナルDB			
富士通拡張仕様			
表示ファイル(画面、帳票)			
表示ファイル(APL、ACM)			
日本語プログラミング			
日本語処理			
ビット操作			
行内注記			
拡張日本語印刷			
日本語整列併合		-	
浮動小数点データ		-	
FORMAT句付き順ファイル		-	
索引ファイルの拡張(多重キー項目、逆順検索など)		-	
定数節		-	
システムプログラム記述向け機能		-	
OSIV固有仕様 (注2)			
表示ファイル(CMD、TRM、WST)		-	
ネットワークDB(DML)		-	
システム制御(AIM固有)		-	

言語仕様	NetCOBOL (Windows)	K/Gシリーズ	OSIV
OSIV旧仕様			
通信ファイル(AIM固有)	-	-	
旧仕様順編成ファイル	-	-	
他社互換仕様			
VS COBOL IIソース互換		-	
他社仕様			
Micro Focus COBOL/2主要機能		-	-

注1) SQLプリコンパイラが必要な場合があります。

注2) Windows上では、OSIV固有仕様を含む分散開発支援機能により単体テストまで可能。